

JIS

風力発電システムー第0部：風力発電用語

JIS C 1400-0 : 2023

令和5年9月20日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第二部会 電気技術専門委員会 構成表

| | 氏名 | 所属 |
|-------|--------|-----------------------------------|
| (委員長) | 熊田 亜紀子 | 東京大学 |
| (委員) | 青木 真理 | 川崎市地域女性連絡協議会 |
| | 岡田 香織 | 一般財団法人日本消費者協会 |
| | 上参郷 龍哉 | 一般財団法人電気安全環境研究所 |
| | 菅 弘史郎 | 電気事業連合会 |
| | 高尾 登 | IEC/ACTAD 国内委員 (東京電力ホールディングス株式会社) |
| | 田原 房枝 | 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 |
| | 藤原 昇 | 一般社団法人電気学会 |
| | 松岡 雅子 | 株式会社 UL Japan |
| | 渡邊 信公 | 一般社団法人電気設備学会 |

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 11.7.20 改正：令和 5.9.20

官 報 掲 載 日：令和 5.9.20

原案作成協力者：一般社団法人日本電機工業会

(〒102-0082 東京都千代田区一番町 17-4 電機工業会館 TEL 03-3556-5881)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第二部会 (部会長 古関 隆章)

審議専門委員会：電気技術専門委員会 (委員長 熊田 亜紀子)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成協力者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 E-mail:jisc@meti.go.jp 又は FAX 03-3580-8625) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

| | ページ |
|---------------|-----|
| 1 適用範囲..... | 1 |
| 2 引用規格..... | 1 |
| 3 用語及び定義..... | 1 |
| 解 説..... | 20 |
| 索 引..... | 24 |

まえがき

この規格は、産業標準化法に基づき、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS C 1400-0:2005** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS C 1400 規格群（風力発電システム）は、次に示す部で構成する。ただし、**JIS C 1400-3**、**JIS C 1400-12-1** 及び **JIS C 1400-22** の規格名称の前置き要素は、“風力発電システム”ではなく“風車”である。

- JIS C 1400-0** 第 0 部：風力発電用語
- JIS C 1400-1** 第 1 部：設計要件
- JIS C 1400-2** 第 2 部：小形風車
- JIS C 1400-3** 第 3 部：洋上風車の設計要件
- JIS C 1400-11** 第 11 部：騒音測定方法
- JIS C 1400-12-1** 第 12-1 部：発電用風車の性能試験方法
- JIS C 1400-21** 第 21 部：系統連系風車の電力品質特性の測定及び評価
- JIS C 1400-22** 第 22 部：風車の適合性試験及び認証
- JIS C 1400-24** 第 24 部：雷保護

風力発電システム—第0部：風力発電用語

Wind energy generation systems—

Part 0: Glossary of terms for wind energy generation systems

1 適用範囲

この規格は、風力発電システムに用いる、技術、システム、要素及び評価に関わる用語について規定する。

2 引用規格

この規格には、引用規格はない。

3 用語及び定義

用語及び定義は、次による。

なお、参考のために対応英語を示す。

| 番号 | 用語 | 定義 | 対応英語 (参考) |
|------|------------------------------|--|--|
| 0001 | 地震荷重 | 基準地震が風力発電装置に与える荷重 | seismic load |
| 0002 | 転倒モーメント 代替用語：ティルティングモーメント | タワー及び基礎に作用する曲げモーメント | tilting moment, over turning moment |
| 0003 | アンカー | <着床式洋上風車>タワーからの荷重を基礎に伝える構造体 | anchor |
| 0004 | アンカー | <浮体式洋上風車>タワー及び浮体構造の荷重を係留索を通して海底に伝える構造体 注釈1 ドラッグ式、重力式、くい(杭)式、サクシオンパイル式などがある。 | anchor |
| 0005 | アンカーボルト | 構造部材、設備機器などを固定するために、コンクリートに埋め込んで使用するボルト | anchor bolt |
| 0006 | アンカープレート | アンカーボルトの引抜き抵抗を大きくするために用いる鋼板 注釈1 コンクリート中にあるアンカーの一部で水平にひろ(拡)がりのある板状の鋼材をいう。 注釈2 重力式基礎において、アンカーボルトを定着させるために使用する。 | anchor plate |
| 0007 | アンカーリング | アンカー材に用いるタワー筒身と同径の円筒形の鋼材 | embedded ring |